

日本最古の神宮 刀剣の聖地で出会う



中今に続く祈りのかたち

特別展 石上神宮と御剣
ミツルギ
神剣 フツノミタマ 頸現150周年記念



令和7年 5月14日(水)-5月20日(火)

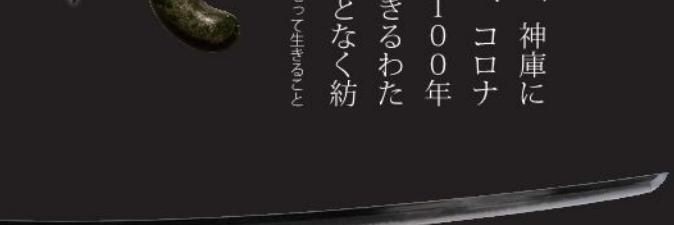
石上神宮

会場:石上神宮 参集殿、会期中無休、拝観時間:10:00~17:00(最終入場16:00)、
拝観料1500円(小学生以下無料)、会期中臨時駐車場あり(無料)、天理駅より臨時送迎バスあり(有料)
主催: 石上神宮 後援: 天理市 後援協力: 織トーダン、織二トロプラス、奈良国立博物館、吉野杉デザイン研究所

Isonokami-Jingu
〒632-0014 天理市布留町384
<https://www.isonokami.jp/>

中今に続く祈りのかたち

今回の展示では、当神宮の神域の中でも最も神聖な靈域である禁足地から出土した剣と玉類（古代）、神庫に伝世してきた「太刀・小狐丸」（中世）、そして作刀当時（369年）の姿を復元した「復元七支刀」、コロナ禍という未曾有の疫禍を切り開くために奉納された「奉獻の劍・人」（現代、中今）と、創建以来2100年もの時の流れの中で捧げられてきた人々の祈りがかたちとなつた御神宝で、そのかたち姿は現代を生きるわたしたちに静かに歴史を語り続けています。今回の特別展は、現代（中今）に至つても今なお変わることなく紡がれる祈りのかたちに出会うことのできる特別な機会となります。「中今」とは「過去と未来の真ん中に今があり、その今に意識をもつて生きること」



特別展 石上神宮と御剣

神剣 フツノミタマ 顯現150周年記念

ミツルギ



今回展示する当神宮所蔵の七支刀を鑄造復元し「復元七支刀」（河内國平作）や、長きにわたり歴史を刻んできた奈良原指定文化財「太刀銘 義憲作」（号 小狐丸）は大変貴重な刀となります。当神宮に奉納された「奉獻の劍銘・人天長地久」と、株式会社ラス社が所蔵する「陽の劍銘天」「陰の劍銘地」も展示いたします。奉納以来、三振り揃つての展示は初めてとなります。また禁足地出土品で重要文化財に指定されている硬玉勾玉なども展示します。

『刀剣乱舞 ONLINE』
『刀剣男士 小狐丸』

とのコラボレーションも実施

当神宮は日本最古の神社の一つで、武門の棟梁たる物部氏の総氏神として古代信仰の中でも特に異彩を放ち、健康長寿・病気平癒・除災招福・百事成就の守護神として長年信仰されてきました。大和国を造られた神武天皇を窮地から救つた神剣師靈、素戔鳴尊が八岐大蛇を退治した天十握剣の二振、また日本武尊に降りかかった災いを難ぎ払つた草薙剣という神話に名高い剣の神をお祀りすると共に、唯一無二の意匠で有名な国宝七支刀を所蔵しています。古代より刀剣との縁はどこかの神社よりも深いと言つても過言ではありません。



©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS.

展示会オリジナルグッズや『刀剣乱舞 ONLINE』とのコラボグッズなどの情報は催事公式X(@isonokami_jingu)にて情報発信いたします。



【アクセス】

近鉄天理駅およびJR天理駅より
徒歩30分、タクシーで約10分

【石上神宮臨時送迎バスのご案内】
天理駅より9時30分から30分ごとに出発
石上神宮16時30分発が最終 ※有料
会期中臨時駐車場あり（無料）



催事公式X
(@isonokami_jingu)



公式Instagram



公式ホームページ

石上神宮

〒632-0014 天理市布留町 384
<https://www.isonokami.jp/>